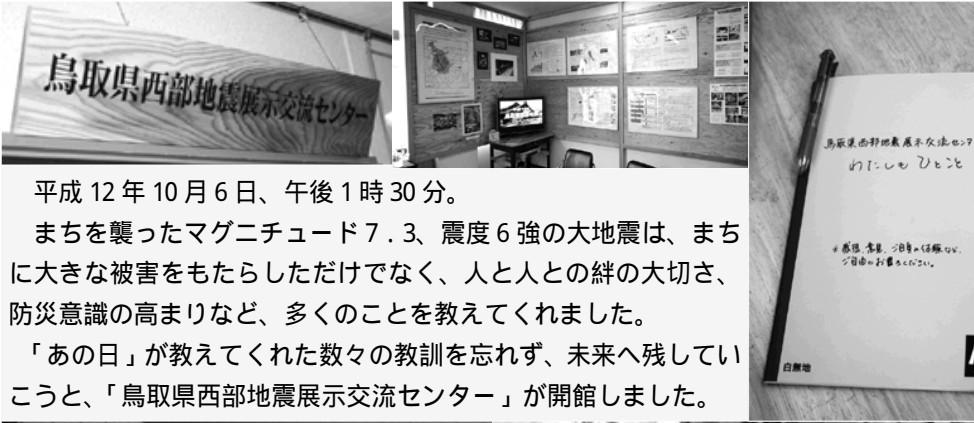


防災とボランティア活動の拠点へ

鳥取県西部地震展示交流センター 開館



平成 12 年 10 月 6 日、午後 1 時 30 分。
まちを襲ったマグニチュード 7.3、震度 6 強の大地震は、まちに大きな被害をもたらしただけでなく、人と人との絆の大切さ、防災意識の高まりなど、多くのことを教えてくれました。
「あの日」が教えてくれた数々の教訓を忘れず、未来へ残していこうと、「鳥取県西部地震展示交流センター」が開館しました。



県が山村開発センターに設置、被災体験を後世へ

10 月 6 日、山村開発センター（根雨）2 階に鳥取県西部地震展示交流センターが開館し、開館セレモニーと記念講演会が開かれました。

展示交流センターは、平成 12 年 10 月 6 日に発生した鳥取県西部地震の被災体験から得た教訓を後世へ伝えていくために県が設置したもので、その運営は日野ボランティアネットワーク（小谷博徳代表）によって行われます。

ボランティア活動と情報発信の拠点に

開館セレモニーでは、片山善博知事が「地震発生後すぐ県では対策本部を立ち上げ、翌朝から県内の被災地の視察をはじめました。その時、被

災者の皆さんは不安でいっぱいだったはずなんです。非常に元氣なのに驚きました。その元氣でここまで復興できたのだと思っています。この教訓を残していくためにはこうした拠点施設が必要です。この展示交流センターを、被災した人、また被災していない人が一緒に語り合える場にしたいと思っています」と



関係者らによるテープカット

あいさつ。また、運営を行う日野ボランティアネットワークの小谷博徳代表は「あの震災のときに全国からいただいた温かい心を風化させたくないという思いでボランティアネットワークを立ち上げました。その後、このボランティアの仲間たちが各地で起こった地震や水害などの復興支援に出かけ、その心を全国にパトナツチしています。このたび、展示交流センターの運営を打診され、同時に私たちの活動の拠点としてもやってみようと思われました。震災を風化させることなく、防災意識の高揚を全国に発信し、また皆さんとの交流の場として活用していただければと考えています」とあいさつしました。

その後、開館センター前でテープカットが行われ、展示交流センターが開館しました。



渥美公秀さん

行政・民間の協働で防災を

開館セレモニーの後、町文化センターで開かれた記念講演会では、講師に大阪大学助教授の渥美公秀さんを迎え、「地域防災力を高めるまちづくり」と題した講演が行われました。

渥美さんは、自ら被災した平成7年の阪神・淡路大震災以降、各地の地震災害での人間の心理・行動などを研究しており、その経験の中から地域の防災力を高める手法などについて語りました。

その中で渥美さんは「行政が主導して『防災やりましよう！』と叫ぶだけでは、民間はついてこない。工夫できるところは民間が工夫していき、行政と協働でお互いに高めあっていけば、地域防災力がついてくる」と話しました。

鳥取県西部地震をはじめさまざまな資料を展示

展示交流センターには、鳥取県西部地震の被災写真や各種記録が展示されているほか、県・町が作成したビデオも上映されており、当時まちが受けた被害の様子などを詳しく知ることができます。

また、阪神・淡路大震災や中越地震の報告書なども設置他の被災地の対応も知ることができます。

写真・パネルの展示には、



片山知事もセンターを視察

木製のパネルが、また書籍などの棚は黒坂小学校の木の机を再利用したものが使われており、センターは木の香りが漂う温かい空間になっています。これらの製作・準備は、シルバー人材センターやボランティアによる、まさに手づくりのもの。準備には2か月かかったとのこと。

交流の中から新しい活動を

展示交流センターの運営は、日野ボランティアネットワーク



開館を控え、ボランティアによる準備作業が進む

クに委託されており、数人のスタッフが交代で常駐します。その一人、事務局の山下弘彦さん（根雨）は、「西部地震の約1か月後に、ボランティアとして初めて日野町を訪れたのがきっかけで日野ボランティアネットワークの立ち上げに関わりました。震災当時、まちの人たちは、私たちが『手伝うよ』と声をかけても警戒されることもありましたが、高齢者誕生月プレゼント企画などを続けてきて、ボランティアの活動を理解してく

ださるようになりまし。こうして、いざという時のつながりができるのだと思います。この展示交流センターでは、震災の体験はもちろんですが、それ以外でも、訪れる皆さんとの交流や会話の中から、地域で新しい取り組みが生まれることを期待しています」と話します。

鳥取県西部地震展示交流センター

開館時間 午前9時～午後5時

休館日 毎週月曜、第2・第4土・日曜、祝祭日
開館日でも不在にしていることがあります。
事前に連絡いただくとより確実に見学いただけます。

住所 〒689-4503
鳥取県日野郡日野町根雨 130- 1
日野町山村開発センター 2階

電話（FAX兼） 72-2220

Eメール hinovnet@infosakyu.ne.jp

ホームページ <http://www.infosakyu.ne.jp/hinovc/>